

2019年11月6日

日本ユニシスグループ

SAP ソリューション^(注1)を提供する Axxis Consulting 社を連結子会社化し、 日本企業の東南アジア拠点の経営の見える化・迅速な意思決定の支援体制を強化

— 現地拠点に適した SAP ソリューションのシンプルかつスピーディーな導入を実現 —

日本ユニシスグループは、東南アジアを中心に SAP ソリューションを提供する Axxis Consulting (S) Pte. Ltd. (本社：シンガポール、CEO：Harald Weinbrecht、以下 Axxis) を連結子会社化し、日本企業の東南アジア拠点向け支援体制を強化しました。

日本ユニシスグループは、東南アジアを中心に豊富な実績を持つ Axxis とともに、当該地域にて企業の迅速な意思決定とグローバルガバナンスの実現をサポートしていきます。なお、Axxis は SAP プラチナパートナーである United VARs^(注2) 加盟企業です。

【背景】

国内経済の低成長化に伴い日本企業の海外進出は加速し、日本企業の売上高に占める海外比率は大きくなっています。特に、過去5年は東南アジアへの進出企業数が170%増と世界平均(124%増)を上回る伸びを見せ(外務省「海外在留邦人数調査統計」調べ)、日本企業にとって当該地域の重要度は増しているといえます。また、近年は市場の変化の速度が速く、事業活動には迅速な意思決定が必要です。このため、東南アジアのような重要拠点においては、特に経営状況の可視化が求められます。

これを受け、日本ユニシスグループはキャナルグローブ株式会社^(注3)を通じて Axxis を新たに連結子会社化し、日本企業の活動が活発化する当該地域にて、当社グループの従来の提供サービスである ICT インフラ構築・サポート・アウトソーシングサービスに加え、経営状況の可視化に優れた SAP ソリューションの導入・サポートサービスを提供することで、お客さまの経営を日本と東南アジアの双方からサポートする体制を整えます。

【東南アジアに進出する日本企業が抱える課題と Axxis が提供する解決策】

東南アジアに進出している日本企業が抱える課題として以下が挙げられています。

- 現地拠点の経営状態が可視化されていないため、日本側で迅速な意思決定ができない。
- 新拠点立ち上げや企業統合の際、各拠点の経営管理基盤の確立に時間がかかる。
- 複雑になりがちな IT システムはブラックボックス化しやすいうえに、現地では専門人材の確保維持が困難なため、保守が難しい。

- 本社と現地拠点の規模や法令・商習慣の違いを吸収した柔軟なシステムの導入や連携が難しい。

これらの課題に対し、日本ユニシスグループは Axxis を通じて以下の解決策を提供します。

- 現地拠点の経営規模に応じた SAP ソリューション（例：SAP S/4HANA や SAP Business One など）を選択可能、日本本社と現地拠点間のスムーズな連携による経営の可視化を実現する 2 層型 ERP ^(注4) にも対応します。
- SAP ソリューションが有するベストプラクティス（標準機能）を最大限活用し、カスタマイズなどの追加開発をおさえることで、短期かつ高品質、手離れがよく保守しやすいシステムの導入を実現します。（参考導入期間目安 ^(注5)：SAP S/4HANA で約 5-9 カ月、SAP Business One で約 6-12 週間）
- 東南アジアの法令・商習慣についての豊富な知見を背景に、United VARs のネットワークも活用することで複数国・拠点への導入が可能です。

【今後の取り組み】

今後日本ユニシスグループは、日本国内の ERP システム導入プロジェクトに豊富な経験を持つケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズや、ICT インフラを提供するネットマークス各社などのグループ会社と Axxis の連携により、東南アジアに進出する日本企業の事業活動に対するトータルサポート力をさらに強化します。また、Axxis に日本人の常駐体制を設け、現地と日本の両拠点にて日本企業をサポートしていきます。

【Axxis について】

Axxis は、SAP 社の ERP および CRM システムの導入を主事業とし、コンサルティングからインプリメンテーション、サポートサービスやヘルプデスクまでのトータルサービスを提供しています。シンガポールとマレーシアに 2 つの拠点を保有しており、2013 年の設立以来順調に成長を続けています。世界各国の代表的な SAP ソリューション提供事業者が加盟する SAP プラチナパートナーのアライアンス・ネットワーク、「United VARs」にシンガポール現地企業として唯一加盟しており、世界 90 か国以上の地域のパートナーと連携した複数か国・拠点への導入が可能です。また、SAP のベストプラクティスについて豊富な知識があり、業務整理能力が高く、カスタマイズ量を抑えることで業務の最適化と短期導入の両立を実現します。SAP の ERP 製品のうち、比較的規模の大きな拠点向けの S/4HANA から規模の小さな拠点向けの SAP Business One まで広く対応しており、2 層型 ERP の構想の実現パートナーとしても適しています。さらに、近年 SAP が力を入れている CRM 製品・C/4 HANA の導入実績も多数あり、ERP に加えて CRM 領域までサポート可能です。Axxis Web サイト：<https://axxis-consulting.com/ja/axxis-japan/>

以 上

※注 1 : SAP ソリューション

本ニュースリリース内では、SAP AG およびその子会社によって開発および販売されているソフトウェアを扱うサービスの総称であり、Enterprise Resource Planning (ERP) および Customer Relationship Management (CRM) ソリューションの取り扱いを含みます。

※注 2 : United VARs (VARs : Value Added Reseller)

世界各国の代表的な SAP ソリューション提供事業者が加盟する SAP プラチナパートナーのアライアンス・ネットワーク。世界 90 カ国以上をカバーしている。

※注 3 : キャナルグローブ株式会社

日本ユニシス株式会社の 100%子会社。日本企業の海外進出および現地事業活動の支援をしている。

※注 4 : 2 層型 ERP (2Tier ERP)

すべての拠点に同じ ERP システムを導入するのではなく、本社と子会社に異なる ERP システムを導入し、双方を連携することで拠点間に見える化を実現するモデル。例えば、本社に導入する ERP として機能が豊富で大規模なものを導入し、一方で海外拠点などの規模の小さなグループ会社には機能を絞り規模を小さくした ERP を導入、両社の ERP の間でデータ連携をするなど。

※注 5 : 参考実装期間目安

Axxis の SAP S/4HANA や SAP Business One の標準導入実績。実際の導入期間は個別の案件により異なる。

■ 日本ユニシスグループの東南アジアでのこれまでの取り組み

日本ユニシスグループは東南アジアでの日本企業支援体制の構築に力を入れてきており、これまでに 300 社に及ぶ日本企業の海外拠点向けに ICT インフラ構築・保守や IT アウトソーシングサービスの提供をしてきました。また近年では、キャナルグローブを通じてインドネシアに本社を置く INDIVARA SEJAHTERA MANDIRI (ISeMa) グループに資本参加、現地に新しい流通チャネルを創出すべく流通小売ビジネスプラットフォームの事業に共同で取り組んでいます。

日本ユニシスグループの東南アジア事業拠点

	◆ ネットワーク・インテグレーション	
	Netmarks 各社	東南アジア & 中国の6カ国における、主に日系企業へのITインフラ構築サービスを展開
	◆ ソフトウェア開発および販売	
	UEL (Thailand)	製造業向けCADシステムの海外販社展開とサポート
	USOL Vietnam	オフショア開発センター。オープンシステム系ミドルソフトウェア、金融・社会公共・流通パッケージソフトウェア、国内ユーザー企業の受託開発
	◆ システムインテグレーションおよびプラットフォーム事業	
ISeMaグループ	東南アジアにおけるシステムインテグレーター、ITソリューション提供およびプラットフォーム事業の展開	
◆ SAP導入コンサルティング NEW		
Axxis Consulting	東南アジアでSAPシステムを導入するサービスを展開。SAP認定プラチナパートナー。	

【Axxis Consulting (S) Pte. Ltd 概要】

会社名	Axxis Consulting (S) Pte. Ltd.	
本社所在地	10 Ubi Crescent, Lobby B #02-26, Ubi Techpark, Singapore 408564	
設立	2013年4月6日	
代表者	Harald Weinbrecht、Richard Tan	
資本金	S\$ 130,000	
出資比率	キャナルグローブ株式会社 51%	
子会社/関連会社	Axxis Technologies Pte. Ltd. (シンガポール) Axxis Consulting (M) Sdn. Bhd. (マレーシア)	
主な事業内容	SAP S/4HANA、SAP Business All-in-One、SAP Business ByDesign、SAP Business One、および SAP C/4HANA ソリューションの販売、サービス、およびサポート	

【キャナルグローブ株式会社 概要】

会社名	キャナルグローブ株式会社	
本社所在地	東京都江東区豊洲 1-1-1 (日本ユニシス本社ビル内)	
設立	2017年4月3日	
代表者	代表取締役社長 青津 大	
資本金	1億円	
出資比率	日本ユニシス株式会社 100%	
主な事業内容	海外パートナーとの提携、海外パートナーとの現地マーケット向けプラットフォーム事業への参画、日本ユニシスグループの海外事業拠点を通じた日本企業の海外進出および現地事業活動の支援、またはそのためのエコシステムの創出	

■関連リンク：

東南アジアで SAP ソリューションを提供「Axxis Consulting (S) Pte. Ltd.」：

本サイト：<https://axxis-consulting.com/>

日本企業向けページ：<https://axxis-consulting.com/ja/axxis-japan/>

日本企業の海外進出および現地事業活動の支援「キャナルグローブ株式会社」：<https://www.canalglobe.com/>

経営戦略検討から IT 導入までを支援するコンサルティングファーム「ケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズ株式会社」：

<https://www.ctp.co.jp/>

SAP ジャパン：<https://www.sap.com/japan/>

United VARS：<https://www.united-VARs.com/en/company/our-profile>

※記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

https://www.unisys.co.jp/newsrelease_contact/